

子どもの読書活動を支える取り組み

家庭

- 図書館から借りた本や書店から購入した本で読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読む工夫をして、子どもが読書と出会えるきっかけを作りましょう。
- 地域や図書館、学校などで実施される読書に関する行事に積極的に参加しましょう。

地域

- 子ども課子育て支援係・学童クラブ・原っ子広場において、読書ボランティアが読み聞かせを行うなど、協力体制を整備します。
- ファーストブックのプレゼントと子育てサロン、健診等での読み聞かせを行います。

図書館

- 読み聞かせを中心とした各種行事の開催や、「子ども読書の日」を中心とした子どもの読書活動の啓発事業を実施します。
- 小中学校の図書館（学校司書・司書教諭）との連携をはかり、優良な児童図書についての情報交換を行い、子どもの読書活動全般にかかる協議を行います。
- 読書ボランティアとの協働で、セカンドブックプレゼントとおはなし会を行います。
- 情報センターとしての機能を生かし調べ学習等による「深い学び」を支援します。

保育園・幼稚園

- 各クラスの本棚・廊下などに絵本コーナーを設置し、いつでも絵本を見ることが出来る環境づくりを行います。
- 保育園では、週一回の絵本の貸し出し、月刊本の購読を行い、親子で絵本を楽しむ機会を提供します。また保育士による絵本の読み聞かせや、保護者による読み聞かせを行い、子どもたちが絵本の楽しさを体験できるようにします。

小学校・中学校

- 全校一斉朝読書や読み聞かせ、ブックトーク、児童生徒の発達段階に応じた本の紹介など、本を読む習慣とともに本の選び方も含めた読書指導を行います。
- 学校内の全教職員が読書活動について共通の認識を持ち、学習や読書活動に取り組みます。

家庭 地域

本を通じた親子のコミュニケーションを大切にして、子どもにとって読書が自然な習慣になるよう、家庭や地域で読書を楽しむ機会を作りましょう。

連携・協力

連携して、子どもの読書を推進していくことが大切です

学校 保育園 幼稚園

子どもがいつでも本を取りやすいよう、本を置く場所を充分に設け、読書の大切さを学べるよう努めましょう。

図書館

読書の中心的役割を担う施設として、幅広く児童本の収集に努め、家庭や各施設との連携・協力を進めます。

第3次

原村子ども読書活動推進計画

～第3日曜日は「家庭で読書の日」～



読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、自らを律し、人生をより深くたくましく生きていく上で、欠くことができないものです。

21世紀を担う原村の子どもたちが、将来への夢と希望をもち健やかに育つには、家庭・地域・学校等が一体となり、読書活動を支援し、環境を醸成していくことが大切です。



令和2年4月

原村教育委員会

〒391-0104 長野県諏訪郡原村12079-1 原村図書館
電話 0266-70-1500 FAX 0266-79-7000

セロリン



第3次 原村 子ども読書活動推進計画



どこで 子ども年令	地 域 ・ 家 庭 ～第3日曜日は「家庭で読書の日」～	村 図 書 館	教 育 機 関
乳児期 (誕生～ 1歳未満)	<ul style="list-style-type: none"> ●ファーストブック^{*1}との出会い ●寝る前など家庭で絵本を読む時間を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ●誕生日にてファーストブック贈呈 (子ども課共催) ●幼児向け絵本の充実 ●ブックトークを行い、家庭での読み聞かせを支援 ●3歳児にセカンドブック^{*2}の贈呈と読み聞かせ ●保護者対象の読み聞かせ講座 ●保育園・幼稚園の読み聞かせ ●保育園・幼稚園への団体貸出 ●図書館職員によるおはなし会やブックトーク^{*3}の実施 	<p>子ども課・保健福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誕生日にてファーストブック贈呈 (村図書館共催) ●子育てサロンの開催 読み聞かせ・図書貸出 ●各種健診、相談の場で、生活習慣として読み聞かせを取り入れられるよう支援 <p>毎月第3日曜日は「家庭で読書の日」</p> <p>家族みんなで本を読みましょう</p>
幼児前期 (1歳～ 3歳前後)	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭での読み聞かせ ●毎月第3日曜日は「家庭で読書の日」とし、親子で図書館を利用し家庭で読書に親しむ ●家庭においても、本を利用する習慣となるようにする 		保育園・幼稚園
	<ul style="list-style-type: none"> ●セカンドブックとの出会い ●子どもと一緒におはなし会等に参加 		<ul style="list-style-type: none"> ●絵本・物語の購入 ●毎日の絵本の時間 ●保育室の本棚、図書コーナーの充実 ●絵本・図鑑の貸出 ●村図書館団体貸出の利用 ●職員、図書館司書、ボランティア、保護者会による読み聞かせ ●読書、子どもの本、紙芝居についての職員の研修 ●月刊絵本の紹介
幼児後期 (3歳前後～ 小学校入学前)	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの興味を大切にし、本によって好奇心を満たす喜びを感じさせる ●読み聞かせを通し、ことばの力や感性を伸ばす 		
児童前期 (小学1年生～ 小学3年生)	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭での読書が自然な習慣となるように、大人自らも読書を習慣とする ●地区行事におはなし会等を取り入れる ●お菓子作り、昆虫採集などの遊びや趣味も図鑑や実用書を積極的に利用することで何事にも本を用いる習慣をつける ●スムーズに一人読みに移行できるようにする ●子どもが興味を持ったことを読書に結びつける (感動した映画から、その内容に関連する本をすすめるなど) ●多くの本を読んだり読書の幅を広げたりする読書 ●親しんだ分野以外の本を開いてみることで、読書の幅を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ●「家庭で読書の日」に親子で楽しめる本の収集と貸出 ●小学校への団体貸出 ●子どもの好奇心に応えられる幅広い資料の収集 ●「はらっここのほんよもうよ！」の周知 ●子ども向け図書館講座開催 ●子どもボランティアを受け入れ、おはなし会などのイベントに関わることで図書館に親しみを持ってもらう ●小学生子ども読書ボランティア「のこのこ」によるおたのしみ会 ●読み物の充実 	<p>毎月第3日曜日は「家庭で読書の日」</p> <p>おはなし会、おたのしみ会開催</p> <p>子ども読書の日に関連したおはなし会とブックトーク</p> <p>図書館まつりの開催</p> <p>読書の啓発</p> <p>年齢に合わせたブックリストの活用</p> <p>児童図書購入・リクエスト対応</p> <p>「広報はら」において児童本紹介</p> <p>歴史的絵本などの展示・紹介</p>
児童後期 (小学4年生～ 小学6年生)			<ul style="list-style-type: none"> ●図書の購入 ●全校一斉朝読書（毎日読もう） ●年2回の図書館まつりの設定 ●読書週間の設定 ●読書感想文コンクール等、校外への出品 ●週1時間の「図書館の時間」の確保 ●ボランティア、保護者による読み聞かせやブックトーク ●児童会による異学年の読み聞かせ交流会 ●村図書館、中学校とのネットワークによる相互貸借の利用 ●図書館職員による推薦書の設定 ●教職員、図書委員による本の紹介 ●家庭における読書の啓発 ●「はらっここのほんよもうよ！」の活用 ●保育園への読み聞かせ活動 ●おはなし給食 ●学校図書館を活用した「調べ学習」の充実
思春期 (中学1年生～ 中学3年生)	<ul style="list-style-type: none"> ●新聞など、活字に触れることで、見識を広めると共に文章の理解力を養う ●ロングセラーなど評価された本を読み自分なりの良し悪しを話し合う ●様々な分野の本に触れ読書の幅を広げる ●内容に共感したり将来を考えたりする読書 ●人生の生き方や進路を子どもと一緒に考え、本も積極的に利用する ●親子で同じ本を読み感想を話し合うことで、物の見方や考え方の幅を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤングアダルト図書^{*4}の充実 ●「はらっここの本読もうよ！」の周知 ●職場体験・ボランティアの受け入れ ●中学生子ども読書ボランティア「のこのこ」によるおたのしみ会 ●中学校への団体貸出 ●生き方や進路に関する資料の充実 	<p>*1 ファーストブック 1歳になる乳児の誕生日の折に初めての絵本をプレゼント</p> <p>*2 セカンドブック 3歳を迎えた子供たちに2度目の絵本のプレゼント</p> <p>*3 ブックトーク テーマに沿って数冊の本を紹介</p> <p>*4 ヤングアダルト図書 中高生向けの本など</p> <p>*5 ピブリオバトル 書評合戦</p>
(高校1年～ 高校3年生)	<ul style="list-style-type: none"> ●知的興味に応じた幅広い読書 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヤングアダルト図書の収集と充実 ●生き方や進路に関する資料の充実 ●情報環境整備（インターネット接続端末・タブレット端末の設置） 	<ul style="list-style-type: none"> ●友人同士で本をすすめ合うなど、読書への関心を高める活動（読書会、ブックトーク、ピブリオバトル）^{*5} ●保育園・小学校への読み聞かせ活動 ●委員会活動の絵本と給食のコラボレーション　おはなし給食 ●学校図書館を活用した「調べ学習」の充実